

表紙物語

今回の表紙は相馬小学校3年生のふれあい教室の様子である。

この授業は市の定める「ひろさき市学」の一環で、地域を題材とした学びを通して、郷土への愛着を持ち、将来、社会の中で役割を果たしながら自分らしい生き方を実現していくこととする態度を育てる目的で、各学校さまさまざまな特色の授業が実施されているものである。

園主は溝江友貴さん。この日は天気も良く気温は上昇し、生徒23名は溝江さんの説明を聞きながら花粉とボン天を持ち、中心花に受粉作業を行っていた。

毎年この授業の補助をしているJA相馬村女性部長の田澤真由美さんは「今年の3年生も元気！これから一年間学習のお手伝い頑張ります」と笑みを浮かべていた。

また、福島心細さんは「3年生の授業で一番楽しい。もつとやりたかった」と元気に話してくれた。

授業は年間を通して行われ、今回は摘果作業の予定だ。



中心花わかるかな？



真剣な表情の児童たち



作業後の飛馬りんごジュースは最高!!



女性部員もふれあい楽しんでます

JA相馬村広報

林檎の森

2022.5 Vol.478

■発行者
相馬村農業協同組合
〒036-1593 青森県弘前市大字五所字野沢23-1
TEL.0172-84-3215 FAX.0172-84-3497

■編集
総務課広報
ホームページURL <http://www.ja-souma.or.jp/>
e-mail:soumuka@ja-souma.or.jp

■発行日
2022年5月15日

JA 相馬村概況

〈令和4年4月末日現在〉

組合員数	858人
(うち准組合員数)	373人
出資金	616,080千円
貯金額	9,636,268千円
共済保有高	3,178,736万円